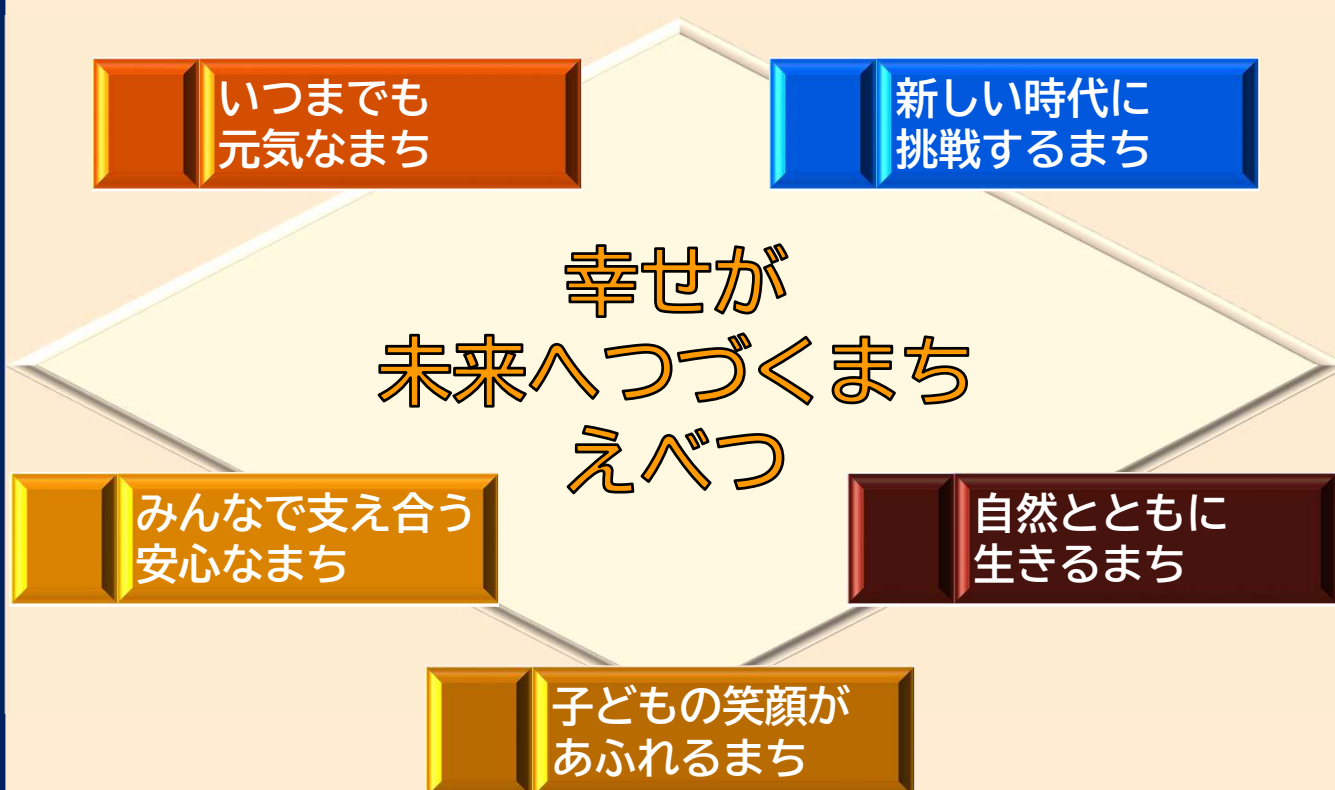


第1編 令和7年度予算の全体像

I 基本方針

令和7年度は「えべつ未来づくりビジョン」（第7次江別市総合計画）の2年次目となります。

「えべつ未来づくりビジョン」に掲げた「将来都市像」と「5つのまちづくりの基本理念」の考え方を踏まえたまちづくりを進めます。



この基本理念に基づいた「まちづくり政策」を進めるため、「えべつ未来戦略」を政策の中枢に据えて重点的・集中的に取り組めます。

また、人口減少と地域経済縮小の克服のため、「江別市総合戦略」を効果的に進めていきます。

健康都市推進事業

2,630千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ **拡大** 野菜摂取レベル測定器を活用した啓発の実施
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施（えべつ健康フェスタ2025）



健康フェスタ2024



野菜摂取レベル測定器

成人検診推進事業

91,465千円

がん等の早期発見、早期治療のため、がん検診等の受診勧奨及び受診しやすい環境づくりを行います。

- ◆ 集団検診事務の一括委託（受付業務、電話受診勧奨、Web予約運用）
- ◆ がん検診等の実施



集団検診バス

健康づくり推進事業

6,802千円

えべつ市民健康づくりプラン21(第3次)に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ 健康づくり推進員の活動支援
- ◆ 食生活改善推進事業
- ◆ 生活習慣病予防教室（中学生）
- ◆ 自殺予防のための普及啓発・人材育成
- ◆ 地域での健康教育・健康相談



健康づくり推進員による活動

高齢者等社会参加促進

バス助成事業

2,834千円

高齢者、障がい者等の生きがいづくりや社会参加、福祉関係団体の活動を支援するため、研修等で必要となるバスの借上料を助成します。

- ◆ **拡大** バス借上料助成額の上限引き上げ

【国民健康保険特別会計】

特定健康診査等事業

74,507千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を推進します。

- ◆ 北海道国保連合会の共同事業を活用した受診勧奨ハガキの送付
- ◆ 保健師による低受診率地区への訪問・電話勧奨

【介護保険特別会計】

一般介護予防事業

7,260千円

社会に参加しつつ、地域で自立した日常生活を営めるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ フレイル（虚弱状態）予防対策の実施
- ◆ 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防教室、出前講話等の実施
- ◆ リハビリテーション職による地域活動支援



高齢者保健・介護予防

一体的実施推進事業

9,268千円

高齢者の医療・介護・保健データの一体的な分析により、健康課題の把握を行い、個別支援と通いの場等を活用した健康教育を通し、保健事業と介護予防を一体的に実施することで健康寿命の延伸を図ります。

- ◆ 通いの場等への専門職派遣による健康教育・健康相談、フレイルチェック、重症化予防（個別支援）
- ◆ **拡大** 健康状態不明者の対象年齢見直し

新規 就労相談窓口の集約化事業

19,725 千円

就労相談窓口を集約化し、年齢や障がいの有無などに関わらず、就労相談に対応できるようにすることで市民の利便性向上を図ります。

- ◆ 市内4か所の就労相談窓口の集約
 - ・まちなか仕事プラザ
 - ・くらしサポートセンターえべつ
 - ・しごとサポートセンターコクリ
 - ・えべつ障がい者しごと相談室すてら

新規 骨髄ドナー助成事業

200 千円

骨髄等を提供した市民に対し、補助金を交付します。

- ◆ 骨髄等を提供した市民への補助金
(通院、入院等1日あたり1万円(最大10万円))

医療的ケア児等受入・
レスパイト促進事業

18,600 千円

医療的ケアを必要とする重度の障がい児及び保護者が安心、安全に過ごせるよう、必要な支援体制を整備します。

- ◆ 人員配置基準を超えて看護師を配置した事業所への補助
- ◆ **新規** 医療保険による上限時間を上回って必要となる訪問看護の提供



高齢者予防接種経費

189,248 千円

感染症罹患に伴う重症化を防ぐため、高齢者等に対するワクチン接種を実施します。

- ◆ 各種予防接種の実施
(インフルエンザ、新型コロナ、肺炎球菌)
- ◆ **新規** 带状疱疹ワクチン接種の実施

【介護保険特別会計】
介護保険認定業務

システム導入事業 10,686 千円

デジタル技術の活用により、要介護等認定における業務の効率化を図ります。

- ◆ **新規** 認定審査会システムの導入
- ◆ 認定調査システムの運用



介護人材確保定着支援事業

4,930 千円

介護人材の確保や市内定住促進のため、市内の介護事業所へ、支援を実施します。

- ◆ **新規** 雇用奨励金の交付
- ◆ **新規** ICT化支援のための補助



生活困窮者自立支援事業

52,384 千円

生活困窮者支援を通じて、地域福祉の充実を図ります。

- ◆ 自立相談支援事業
- ◆ 家計改善支援事業
- ◆ 就労準備支援事業
- ◆ ひきこもり支援推進事業
- ◆ **新規** 一時生活支援事業
- ◆ 住居確保給付金支給事業



その他主要事業（政策3）

■社会福祉協議会補助金	107,733千円
■夜間急病センター運営経費	161,022千円
■物価高騰対応生活者支援給付金（不足額給付）	642,900千円
■障害者自立支援給付費	4,413,648千円
■障害者自立支援給付費（児童）	1,379,983千円
■自立支援医療給付費	209,222千円
■重度心身障害者医療費助成事業	202,024千円

■救急医療対策事業（内科系二次救急）	11,357千円
■年末見舞金支給事業	20,148千円
■後期高齢者健診推進事業	27,644千円
■生活保護費	2,680,000千円
■国民健康保険会計繰出金	1,159,857千円
■後期高齢者医療会計繰出金	561,229千円
■介護保険会計繰出金	1,739,275千円
■病院事業会計繰出金	1,724,358千円

子ども医療費助成事業

324,186千円

子どもの医療費一部助成により保護者の負担軽減を図ります。

- ◆ 中学生以下の通院・入院医療費助成

民間保育施設運営費

補助金

174,345千円

市内の民間保育施設の運営に係る費用の一部を助成し、快適な保育環境を提供します。

- ◆ 保育士や調理員等の加配に対する補助
- ◆ **新規** 教育・保育施設における障がい児等の受入に対する補助



地域子育て支援拠点事業

(子育てひろばぽこあぽこ)

36,414千円

子育てひろば『ぽこあぽこ』を運営します。季節や天候を問わない全天候型で、大型複合遊具などを備え、子どもが自由に遊べる空間を提供します。

- ◆ 子育てひろば『ぽこあぽこ』の運営
- ◆ 子育て講習会等の開催
- ◆ 子育て支援コーディネーターによる子育て相談
- ◆ 託児ルームの併設

民間社会福祉施設

整備費補助

68,240千円

民間事業者が行う教育・保育施設の整備に対し補助を行うことで、快適な保育環境の整備や待機児童の解消を促進します。

- ◆ **新規** 性被害防止対策に係る補助
- ◆ **新規** 翻訳機導入に係る補助
- ◆ 民間教育・保育施設の整備に対する補助
- ◆ 保育所等における事故防止推進事業補助

新規 子どもの居場所づくり

支援事業

1,000千円

安定した子ども食堂の運営を通じて、地域全体で子どもたちを見守る環境の充実を図ります。

- ◆ 子ども食堂等を運営する団体への補助

**新規** 子ども発達支援センター給付費等

管理システム導入事業

9,352千円

デジタル技術の活用により、支援記録の作成や自立支援給付費の請求事務等における業務効率化を図ります。

- ◆ 給付費等管理システムの導入



保育料の独自削減

「江別市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き0～2歳児の保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自削減率25.82%



妊娠・出産等包括支援事業

26,091千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことで子どもを産み育てやすい環境を整え、保健指導・相談支援により、妊産婦、乳幼児の健康の保持増進と虐待の早期予防を図ります。

- ◆ こども家庭センター（母子保健型）の運営
- ◆ 赤ちゃん訪問の全戸実施
- ◆ 産後ケア事業の助成



乳幼児健康診査推進事業

27,937千円

子どもの健やかな成長、発達を確認するため、対象児に対し、健康診査を実施します。

- ◆ 4か月児、10か月児、1歳6か月児3歳児を対象に健康診査を実施
- ◆ **拡大** 1か月児健診の開始

スクールソーシャル ワーカー事業

12,851千円

いじめ・不登校・家庭環境などの問題や悩みを抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが福祉分野の専門的な知識や経験を生かして支援を行います。

- ◆ 悩みを抱える児童生徒に対する支援
- ◆ 学校・家庭・福祉・その他関係機関との連携調整



いじめ防止対策事業

3,231千円

心のダイレクトメールやWeb-QUなどの取組を通じて、いじめの早期発見・早期対応を図ります。

- ◆ **拡大** 学校におけるいじめ調査の体制整備
- ◆ 心のダイレクトメールの実施
- ◆ いじめ根絶をテーマにした中学生サミットの開催

不登校児童生徒支援事業

24,482千円

児童生徒の不登校の未然防止を図るとともに、不登校やその傾向にある児童生徒の教育の機会及び居場所の確保を図ります。

- ◆ **拡大** 専任指導員の増員（3→4名）
- ◆ 教育支援センター「ねくすと」の運営
- ◆ 専任指導員などによる教育相談
- ◆ 小中学校への登校サポーター派遣



教育支援センター「ねくすと」

放課後児童クラブ

運営費補助金

360,514千円

民間放課後児童クラブに対し、運営に係る費用の一部を助成し、放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ 新設民間放課後児童クラブへの施設整備等補助
- ◆ **拡大** 待機児童の発生が見込まれる小学校区等に新規クラブを開設（24クラブ→27クラブ）

放課後児童クラブ運営事業

22,540千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、安心安全な放課後の「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託



児童館地域交流推進事業

84,457千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。

また、併設された1か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センター（7館）の運営
- ◆ 放課後児童クラブ（1クラブ）の運営



放課後児童クラブ

施設整備事業

139,150千円

今後待機児童の発生が見込まれる小学校区の管理住宅等を改修し、児童が放課後を安心安全に過ごすことができる環境を整備します。

- ◆ いずみ野小学校区
- ◆ 東野幌小学校区
- ◆ 江別太小学校区



その他主要事業（政策6）

■ 保育園運営経費	198,220千円
■ 延長保育事業	42,076千円
■ 教育・保育施設等給付事業	4,297,709千円
■ 一時預かり事業	145,586千円
■ 病児・病後児保育事業	35,460千円
■ 児童手当	2,175,200千円
■ 児童扶養手当	433,349千円
■ ひとり親家庭等医療費助成事業	39,626千円

■ 予防接種経費	201,936千円
■ 妊産婦健康診査経費	53,916千円
■ 子育てサービス利用者支援事業	12,314千円
■ 特別支援教育推進事業	51,862千円
■ 特別支援学級生活介助事業	92,321千円
■ 学校給食事業	388,176千円
■ 児童生徒体力向上事業	648千円
■ 中学校教師用指導書及び教科書整備費	22,593千円

特別会計

26,544,000千円 (前年比+766,000千円、+3.0%)

国民健康保険特別会計

12,256,000千円

国民健康保険の被保険者に対して、疾病、負傷、出産又は死亡に関する保険給付や健康の保持増進に向けた事業を実施します。

- ◆ 北海道国民健康保険運営方針に基づき、北海道と一体となって国民健康保険の適正な運営に努めます。
- ◆ 資格管理や保険給付を適切に実施するとともに、医療費の適正化に取り組みます。
- ◆ 特定健診の受診促進や保健事業を推進します。

後期高齢者医療特別会計

2,259,000千円

主に75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度について、資格確認書の交付や保険料の管理、各種申請受付等の事務を行います。

- ◆ 被保険者から収納した保険料を、北海道後期高齢者医療広域連合へ納付します。
- ◆ 所得が少ない方の保険料軽減のため、一般会計から繰り入れを受けます。

介護保険特別会計

11,726,000千円

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

- ◆ 第9期介護保険事業計画（令和6年度からの3か年計画）を推進します。
- ◆ 介護予防の取組や地域包括支援センターの運営のほか、認知症施策などの地域支援事業を実施します。

基本財産基金運用特別会計

303,000千円

江別市有林処分金をもとにした市の財政に寄与するための基本財産基金について、その運用の経理を明確にするための会計です。

- ◆ 基金で保有している土地の管理経費
- ◆ 市の投資事業等に対する債権運用
- ◆ 土地・現金の運用益の基金への繰出金

公営企業会計

18,767,515千円 (前年比+734,756千円、+4.1%)

水道事業会計

4,081,116千円

- ◆ 水道事業では、安全で安心して使える水道水を安定的に供給するため、水道施設の適切な更新や維持管理、災害対策を推進し、老朽配水管の布設替による耐震化等管網整備を行うほか、上江別浄水場の設備更新や配水池の耐震化等を実施します。

下水道事業会計

5,559,856千円

- ◆ 下水道事業では、衛生的な生活環境を確保するため、老朽化した下水道管路の改築・更新を行うほか、浄化センター・ポンプ場の設備更新等を実施します。

病院事業会計

9,126,543千円

- ◆ 「江別市立病院経営強化プラン」に基づき、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、市立病院の経営強化を着実に進めます。
- ◆ DPC対象病院として急性期医療の充実、制度に対応した収益性の高いマネジメントを実施します。
- ◆ 高度医療機器の活用やチーム医療の充実による外来機能の高度化、専門化を図ります。
- ◆ 他の医療機関とのネットワーク強化を進め、市民にとって最適な医療を提供できるよう、体制整備に取り組みます。
- ◆ 医育大学との共同研究を進め、「高度先進地域医療」の実現を目指します。



江別市水道庁舎



江別市立病院